

～和田の「いま」が動き出す～

とんとんパッパ!

DON DON PA-PPA!

2026
No. 5

和田まちづくりセンターだより 〔創刊令和8年4月〕 令和8年(2026) 8月25日発行
編集・発行・事務局／和田まちづくりセンター 和田地区まちづくり推進委員会 〒697-0424 浜田市旭町和田1284 TEL:0855-45-1918

先祖を想う夏の夜



みんなで盆踊り♪

Contents

- ・ 和田まちづくりセンター事業
- ・ 課題解決実行部隊活動について
- ・ 地域のニュース
- ・ 自主防災会コーナー
- ・ フォトコンテスト、行事予定



手をつなごう、
和田の郷。



HP



Facebook



Instagram

HP:<https://wadachiku.com/>

E-mail:info@wadachiku.com wada-k@ph-hamada.jp

和田まちづくりセンター事業



陶芸教室 7/25 (土)



石見焼雪舟窯元の福郷生雲先生にお越しいただき陶芸教室を開催しました。

参加した12名は和気あいあいとした雰囲気の中、お皿や花瓶など生活に活かせるものを作ったり、森の妖精などのオブジェを丁寧に作ったりと、心を込めて世界に1つだけの素敵な作品を作り上げていました。

作った作品は、11月8日(日)開催の旭ふる里まつりで展示します。

どんな模様ができるかな?

ビー玉や洗濯ばさみを使って模様づくり

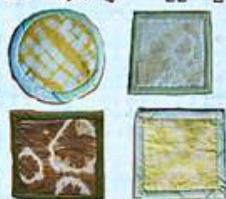
桃で染め物 8/1 (土)

完成!

ステキな模様に染まりました!



コースター作り



ジュジュ作り



昨年度の旭ふるさと再発見ツアーで和田桃について学んだ中学生の提案をもとに、《SDGS-捨ててしまう桃の皮と剪定後の枝や葉っぱを使って染め物をしよう!》3種類の染め物をし、その布を使いコースターや髪飾り作りに挑戦しました。

参加した小学生1名と中学生3名は、型紙の切り方や縫い方の基礎を地域の手芸名人竹佐さんと手芸サークルの方に指導を受けながら一生懸命作りました。参加した中学生からは、「初対面の方ばかりで緊張しましたが、皆さん優しく教えて下さり楽しく活動が出来ました。」との感想があり、ものづくりを通して楽しい世代間交流の時間になりました。

和田まちづくりセンター事業

事業所紹介 8/6 (木)・7 (金)



墓誌に文字を刻む作業の様子



イラスト編集ソフトを使い展示物の作成

ふるさと再発見事業「第10回和田地区の事業所紹介を作成しよう!」を地区内の中学3年生2名と一緒にに行いました。

今回は、(有)岡本石材にご協力いただきました。実際に墓誌に刻字する作業を目の前で見学させていただいたり、石を切断する普段見ることのない大きな機械を見たりと、中学生にとって大変貴重な時間になりました。中学生が作成した紹介パンフレットは年内各戸に配布いたします。出来上がりを楽しみにお待ちください。



見て!
聞いて!

島根県立大学地域政策学部3年生の大屋孝三さんが、和田地区の農業に携わる5名の方に「地域を守る思いや願い」について取材しました。

私のおすすめ



取材対象者
山本 治さん

主に水稻と大豆を作っておられます。実は出身は旭町ですが、現在住所は広島にあり、「通い農業」という形で農業をしに旭に来られています。山本さんは、「農業もビジネス」という考えのもと、コストと売り上げを大切にしておられます。コストをなるべく下げつつ、品質の高いものがつくれるように試行錯誤したり、無農薬や有機栽培など付加価値をつけて販売できるよう研究したり農業に真摯に向き合ってこられました。またこれからは、今現在も少しやっておられる“スマート農業”にさらにチャレンジしたいそうです。



まちづくり委員会事業 課題解決実行部隊 (Task Force)

今年度も「スマート防除」で楽々!!



今年も8月中旬のフライトをもって、無人ヘリ・ドローンによる水稻病害虫防除が、無事事故もなく終了しました。

今年のドローン防除班は、新たに2名のドローンオペレーターを加え、更なる適期防除が可能な体制を整備しての防除シーズンでした。

一方、無人ヘリ班は今年も引き続き平成21年度からお世話になっている、車エビの養殖の産地として有名な山口県秋穂町の業者による無人ヘリ2機体制での防除となりました。両防除がスタートした頃から、島根県でもカメムシの注意報も発令され、まさに適期を逃がさない防除となり、防除面積は昨年とほぼ同じ、無人ヘリ防除51ha、ドローン防除33haの散布を行いました。

今後は、盆過ぎから大豆の防除を実施し、今年度の防除予定終了となります。

県の農村・学生連携実証事業として

和田地区に関わられます!



たかはし こう
高橋 昂さん

😊 地域の方へメッセージ

ニンニクもお米も穫れて、自然溢れる和田地区の魅力を大学生や浜田市街、もっと広い世代や地域に届けられたらと思います。そして、食べて学んで交流して自分なりの和田地区の「好き」を見つけていきたいです。これから宜しくお願いします。

Q. 島根県立大学の学部と学年は?

地域政策学部地域公共コース2年

Q. ご出身はどちらですか?

秋田県潟上市

Q. 趣味や好きなことは?



最近は、ドライブにはまっています。温泉に入りに行ったり、徒歩や公共交通では寄りにくかった色々な施設や観光名所を訪れるのが楽しみの1つです。

WELCOME X
to 和田地区





自主防災会コーナー



令和8年熊本地震を受けて

現在進行形で避難、復旧・復興が行われているところですが、「地震」は、日本中どこでも（いつでも）起きるものですから、私たちも他人事ではなく自分事として考えるきっかけとしないといけないと思います。



島根県では、宍道断層、弥栄断層等があり、中国地方でもたくさんの活断層があります。



災害 + α の発想（例：地震 + 酷暑）

発生した災害だけでなく、季節や気候、その他のことで副次的に発生する困難までを想定して各家庭の自主避難や避難所運営等、防災・減災に対する準備をしていかなければならないことがあらためてわかりました。



地震想定でいまずぐ家庭でできること



家具の置き方の工夫
（固定も含めて）

- ➡ 就寝中に転倒した時に下敷きにならない位置に置き換える等



安否確認方法を
決める

- ➡ 家族で相談して、災害ごと（停電等の状況ごと）に打ち合わせておく



避難場所・避難経路
を確認する

- ➡ この機会に、ハザードマップの確認



非常用持ち出し
バッグの準備

- ➡ 完璧を求めずに、とりあえず思いつくものから準備してみる



食料・飲料など備蓄（最低3日分）

- ➡ 飲料水は、500ml 程度の入れ物を数本



災害用伝言ダイヤル「171」

について知っておく

- ➡ 大規模災害で電話回線が混雑した際に提供されるサービス。被災地の固定電話番号や携帯電話番号を用いて、音声メッセージを録音して、離れた場所から再生することができます。NTT東日本・西日本が運営している。固定電話や携帯電話から番号「171」に電話するだけで利用可能。



通電火災への対応

- ➡ 感震ブレーカー（地震の揺れを感知して自動的に電気を遮断し、地震による火災を防ぐ装置）
 - ①分電盤タイプ（内蔵型）
 - ②分電盤タイプ（感震リレータイプ・外付け型）
 - ③コンセントタイプ
 - ④簡易タイプ（おもりやばねによって物理的にブレーカーを落とす）

※タイプごとに設置のしやすさ、費用等の違いがあるので、詳細は次回。

地域のニュース

和田

県大生による神楽



←代々受け継がれる
焼団子のお供え

山辺神社の本祭り（やいろさん）が行われました。祭りでは、御供田を受け継いでいる家の当主によって育てられた米で焼団子を毎年お供えされます。県立大生の舞濱社中による「神迎え・塵輪・恵比須」があり、福引き、ビール、たこ焼きもあり賑わっていました。

和田の

い
ろ
い
ろ
×
で
き
ご
と

重富

がんばって作ったよ!



“よりみち西広”を利用して、なおくんの「レゴとLaQの作品展」が開催されました。2回目の今回も、小さな部品などとても器用に組み立てられ、想像力豊かな作品がたくさん並んでいました。

本郷八幡宮の床板張替え



本郷八幡宮の床板の張替えが行われました。以前は、隙間が空いていたようですが、杉板がきれいに張られ、木のよい香りに包まれています。

本郷



何個とれるかな!?



大盛り上がりの抽選会

表紙より

戸川地区で盆踊りが行われ、ご先祖様の供養をされました。抽選会では、豪華賞品も用意され、1等に当たるとどんな賞品かみなさんにお披露目をされていました。

戸川

地域のニュース

石見神楽公演出演！=====

深川八幡祭り

重富神楽社中 in 富岡八幡宮（東京都）

8月15日（土）

富岡八幡宮で石見神楽公演が行われました。今年は3年に1度の本祭りということもあり大変多くの来場者がありました。この公演は、浜田市石見神楽として浜田市内を5地域に分け順番に公演されています。4回目の今年は、旭地域で重富神楽社中と今市神楽社中が出演されました。



2
社中
合同
大蛇



富岡八幡宮

バージョン

塵輪

重富神楽社中代表の方より

この度、重富神楽社中は今市神楽社中と合同で富岡八幡宮の深川八幡祭で石見神楽を公演してきました。境内を埋め尽くすほどの多くの来場者が石見神楽に釘付けになり、舞や口上の1つ1つに拍手喝采。舞手としてこれほど気持ちよく舞えた事がないくらいの大盛況に包まれ、頑張って練習して本当に良かったと、来場者に心から感謝の気持ちでいっぱいです。また地元の方からも沢山の声援を頂き本当にありがとうございました。これからも浜田市、地域に貢献できる神楽社中であるように精進していきたいと思いますので今後も宜しくお願いします。

社中の皆さんお疲れ様でした



5館連携事業

まちづくりセンターからお知らせ

今年度のあさひ楽々教養講座は、旭町と津和野町を結ぶもう一つの視点をテーマに津和野町へ行きます。四ツ目結紋が結ぶ人の繋がりを探しに、津和野郷土館・津和野藩校養老館・津和野町日本遺産センター・道の駅津和野温泉なごみの里・堀庭園を巡ります。

※先月、右記のチラシを配布し定員となりました。

あさひ楽々教養講座とは… ?

この講座は、「それぞれの地域の歴史を後世に伝えよう」をテーマに旭5館連携事業として毎年行われています。旭の歴史を掘り下げ、地域との繋がりが隠れたよいところを再発見していきます。





9月カレンダー



黒：和田まちセン事業

桃：まちづくり推進委員会事業

緑：地域事業等その他

※予定は変更になる場合があります。※ラブック号14：50～15：20

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 健康スポーツ 部会	4	5 手芸教室
6	7 さくら会	8 生花教室 ふれあい福祉 部会	9	10	11	12
13	14 さくら会	15 ラブック号	16 総務企画部会	17	18	19 手芸教室
20	21 3B体操	22 生花教室	23	24	25	26 敬老会
27 第3回奉仕作業	28 さくら会	29	30 旭小5・6年生 スケッチ会			

てごの和実施状況

(作業内容) 令和8年7月分
草刈り

依頼合計件数 1件

ご相談は和田まちづくりセンターへ
ご連絡下さい♪ (TEL45-1918)

和田地区人口

世帯数	人口			高齢化率
	男	女	計	
209	198	212	410	56.16%

7月末現在